

福岡市市政記者各位

令和5年11月29日
環境局脱炭素社会推進部
総務企画局企画調整部
福岡地域戦略推進協議会

電気代も節約

AIをつかってムダなく省エネ 空調機器の遠隔制御による実証実験をスタート

福岡市は、脱炭素社会の実現に向け「2040年度 温室効果ガス排出量実質ゼロ」のチャレンジを掲げ、2030年度における温室効果ガス削減目標を、2013年度比で国の46%を上回る50%削減とし、様々な取組みを進めています。

目標達成に向けては、脱炭素につながる新たな技術の速やかな社会実装を進めることが重要です。この度、「福岡市実証実験フルサポート事業」として、空調機器を対象とした省エネ制御・広域デマンド制御によるエネルギーマネジメントの実証実験を採択し、実証を開始することとなりましたので、お知らせします。

1. 実施事業者

ダイキン工業株式会社

ダイキンエアテクノ株式会社

【担当連絡先】濱邊、杉元 TEL: 03-3520-3000



2. 実証実験について

(1) 背景・目的

脱炭素社会の実現や昨今の燃料費高騰の対策には、エネルギー消費量をできるだけ減らしていく必要がありますが、施設利用者の快適性を損なわないことも重要です。

この実証実験では、ビル等で最も電力を消費する空調機器を対象にして、気象の予測や施設の利用状況などの様々な情報をAIにより解析し、遠隔から省エネ制御を行うなど、快適性と省エネの両立をめざします。あわせて、実証実験を行う3施設を1つの建物とみだてた制御も実施します。

(2) 概要

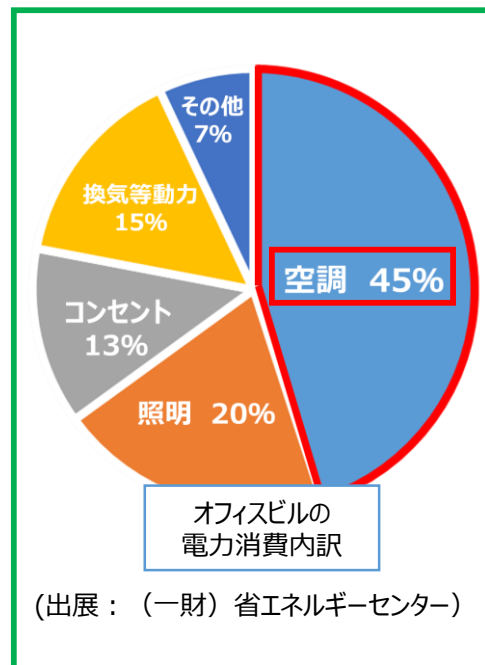
○実証期間：令和5年12月1日（金）から

令和6年11月30日（土）まで

○実施施設：福岡市立吉塚小学校・吉塚中学校・東消防署

○内 容：①施設単位の省エネ制御

②複数施設（広域）の省エネ制御 ※イメージは裏面



3. 取材について

12月4日以降、取材いただけます。施設側との調整を行いますので、事前に環境局脱炭素事業推進課までご連絡ください。

■ 問合せ先

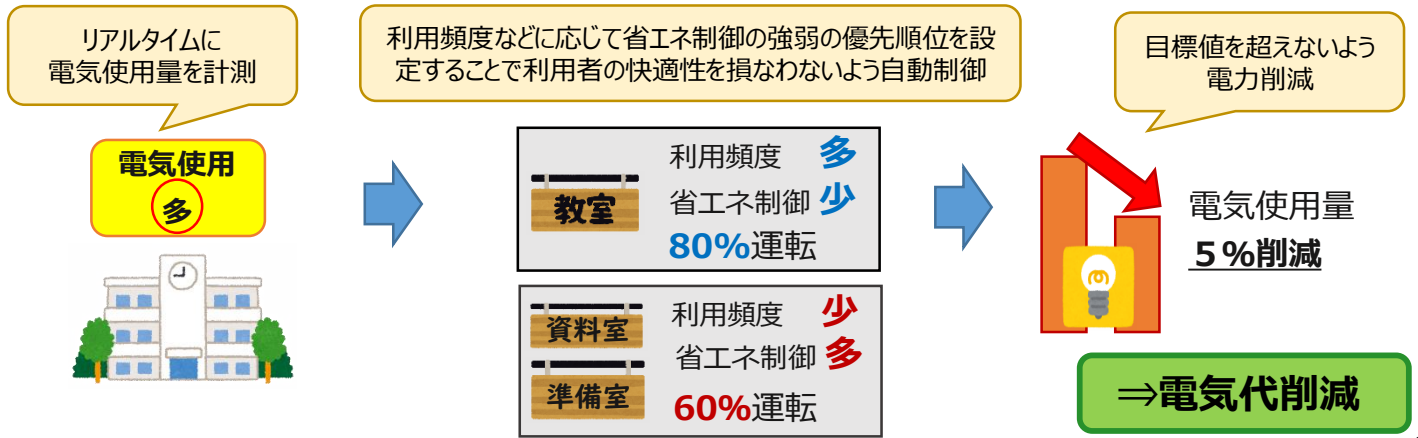
【空調機器の省エネ制御について】 環境局 脱炭素事業推進課 担当：坂口
電話：092-711-4203（内線2415） FAX092-733-5592

【実証実験フルサポート事業について】 総務企画局 企画調整部 担当：阿南
電話：092-711-4357（内線1225） FAX092-733-5582

■ 実証実験のイメージ

① 施設単位での省エネ制御 【ピークカット】

施設で使用している電気使用量を計測し、あらかじめ設定した目標値を超えないよう、部屋の重要度に合わせて8段階のきめ細かい制御を行い、電気使用量を抑えることで電気代の削減もできる省エネ制御



② 複数施設（広域）での省エネ制御 【デマンドレスポンス】

地域全体の電力供給に対し需要が多くなりそうときに、「①施設単位での省エネ制御」に加え、3つの施設を対象にAIを使って需要予測を行い、それぞれの建物の利用状況に合わせて電気使用量を抑えることで電気の安定供給につなげる省エネ制御

※電気の安定供給のためには、「電気をつくる量（供給）」と「電気の消費量（需要）」が同じ時に同じ量になっている必要がある。

